



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月10日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社 上場取引所 東
コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）兼俊 寿志
問合せ先責任者 （役職名）財務経理部長 （氏名）徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	6,727	△9.2	284	△12.2	119	△16.7	96	0.0
2025年3月期第3四半期	7,412	8.1	323	△14.8	143	33.2	96	3.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	6.01	—
2025年3月期第3四半期	6.03	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	13,272	4,926	37.1	305.77
2025年3月期	13,297	4,777	35.9	297.43

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 4,926百万円 2025年3月期 4,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,000	△7.3	350	△13.0	130	△25.1	230	79.6	14.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	16,623,613株	2025年3月期	16,623,613株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	510,552株	2025年3月期	561,596株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	16,091,716株	2025年3月期3Q	16,042,297株

- (注) 1. 期末自己株式数には、信託が保有する当社株式（当第3四半期累計期間510,483株）を加算しております。
2. 期中平均株式数（四半期累計）は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式（当第3四半期累計期間531,828株）を控除して算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における経済情勢は、米国通商政策の不確実性による先行き不透明感が続く中、米国経済は、引き続き底堅く推移しましたが、欧州及び中国経済は依然として停滞が続きました。わが国経済についても顕著な回復の動きはみられず、加えて、地政学的リスクの深刻化により、全体として非常に不安定な状況で推移しました。

このような経済環境の中で、当社の属するファインケミカル業界につきましては、需要は昨年度後半からの低迷と、地域ごとの著しい需要格差の状況が続きました。加えて、原材料価格やエネルギーコストは依然として高い水準が続き、利益面でも厳しい状況で推移しました。当社においては、拡販及び価格転嫁に努めて参りましたが、特に主力製品の販売が極めて低調であり、減収減益となりました。

具体的な当第3四半期累計期間における当社の売上高は、化学品事業では、製紙用薬剤および酸化防止剤は拡販効果により増収となったものの、主力製品である紫外線吸収剤は、昨年度後半からの需要低迷が依然として続いており、大幅な減収となりました。また、その他の製品分野でも販売強化に努めたものの売上は伸び悩み、事業全体として減収となりました。ホーム産業事業では、各種製品の拡販に努めたものの、工事受注の減少に伴う関連製品の減収が影響し、前年同四半期を下回りました。これらにより売上高全体では、前年同四半期比684百万円減の6,727百万円（前年同期比9.2%減）で着地いたしました。利益面では、売上高の大幅な減収が影響し、営業利益は284百万円（同12.2%減）となりました。経常利益については、一部の工場で新たな受託製造製品の生産をしたこともあり、生産休止費用が、前年同期から28百万円減となる112百万円の計上に抑制したものの、金利・為替等の影響もあり、経常利益は119百万円（同16.7%減）となりました。税引前四半期純利益については、特別利益として保険解約返戻金41百万円を計上したことから161百万円（同12.5%増）となりました。四半期純利益については、法人税、住民税及び事業税が35百万円、法人税等調整額が29百万円となり96百万円（同0.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（化学品事業）

当第3四半期累計期間の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同四半期比545百万円減の3,186百万円（前年同四半期比14.6%減）となったことに加えて、受託製造製品が同187百万円減の1,631百万円（同10.3%減）、写真薬中間体が29百万円減の158百万円（同15.8%減）、電子材料が同4百万円減の22百万円（同16.2%減）、となる一方で、製紙用薬剤が同67百万円増の260百万円（同34.9%増）、酸化防止剤が同46百万円増の703百万円（同7.0%増）、となり、全体では同666百万円減の5,996百万円（同10.0%減）となりました。

（ホーム産業事業）

当第3四半期累計期間の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同四半期比12百万円増の600百万円（前年同四半期比2.2%増）となる一方で、その他が30百万円減の131百万円（同19.1%減）となり、全体では同18百万円減の731百万円（同2.4%減）となりました。

（品目別販売実績）

（単位：千円，％）

セグメント別	期別 区分	前第3四半期累計期間 2025年3月期		当第3四半期累計期間 2026年3月期		増減
		金額	構成比	金額	構成比	金額
化学品事業	紫外線吸収剤	3,732,441	50.4	3,186,946	47.4	△545,494
	写真薬中間体	188,098	2.5	158,333	2.4	△29,765
	製紙用薬剤	193,200	2.6	260,704	3.9	67,504
	酸化防止剤	656,896	8.9	703,168	10.5	46,272
	電子材料	26,536	0.4	22,239	0.3	△4,296
	受託製造製品	1,818,586	24.5	1,631,092	24.2	△187,494
	その他	46,533	0.6	33,634	0.5	△12,899
	（小計）	6,662,291	89.9	5,996,119	89.1	△666,172
ホーム産業事業	木材保存薬剤	587,671	7.9	600,549	8.9	12,877
	その他	162,177	2.2	131,238	2.0	△30,939
	（小計）	749,849	10.1	731,787	10.9	△18,062
合 計		7,412,141	100.0	6,727,906	100.0	△684,234

（注）金額は、消費税等を含んでおりません。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期末（以下「当四半期末」という。）の総資産は、前事業年度末（以下「前期末」という。）比25百万円減少し、13,272百万円となりました。流動資産は同134百万円減の7,912百万円、固定資産は同109百万円増の5,359百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金が538百万円、その他の流動資産が210百万円それぞれ減少した一方で、商品及び製品が592百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の増加の主な要因はソフトウェア仮勘定が54百万円、投資有価証券が143百万円それぞれ増加した一方で、投資その他の資産のその他が110百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

当四半期末の負債は、前期末比174百万円減少し、8,345百万円となりました。流動負債は同442百万円減の5,564百万円、固定負債は同267百万円増の2,780百万円となりました。

流動負債の減少の主な要因は、電子記録債務が46百万円、短期借入金が261百万円、その他の流動負債が231百万円それぞれ減少した一方で、支払手形及び買掛金が132百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が215百万円、退職給付引当金が31百万円、その他の固定負債が22百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

当四半期末の純資産は、前期末比149百万円増加し4,926百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、四半期純利益を96百万円計上したこと、その他有価証券評価差額金が98百万円増加した一方で、配当金の支払58百万円があったことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は37.1%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績着地を踏まえ、2025年5月9日の2025年3月期決算発表時に開示しました2026年3月期業績予想につきまして修正することといたしました。詳細につきましては、本日開示いたしました「特別利益（投資有価証券売却益）の計上見込みおよび業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後も業績予想の修正を決定した場合には、速やかに適時開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,149,036	1,610,805
受取手形及び売掛金	2,200,499	2,252,466
電子記録債権	42,192	57,030
商品及び製品	2,544,383	3,136,983
仕掛品	124,268	36,182
原材料及び貯蔵品	558,927	601,721
その他	428,948	218,265
貸倒引当金	△471	△472
流動資産合計	8,047,786	7,912,983
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	907,963	887,427
土地	2,856,882	2,856,882
その他（純額）	943,746	966,416
有形固定資産合計	4,708,592	4,710,726
無形固定資産		
ソフトウェア	845	20,728
ソフトウェア仮勘定	91,000	145,515
その他	7,979	7,979
無形固定資産合計	99,825	174,223
投資その他の資産		
投資有価証券	254,891	398,153
その他	200,899	90,310
貸倒引当金	△14,184	△13,914
投資その他の資産合計	441,606	474,549
固定資産合計	5,250,024	5,359,499
資産合計	13,297,811	13,272,482

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,014,695	1,146,771
電子記録債務	499,980	453,344
短期借入金	2,550,000	2,289,000
1年内返済予定の長期借入金	952,500	989,375
未払法人税等	44,796	16,046
賞与引当金	93,477	49,770
その他	851,862	620,407
流動負債合計	6,007,312	5,564,716
固定負債		
長期借入金	1,682,500	1,897,500
退職給付引当金	572,189	603,250
役員株式給付引当金	9,950	3,571
従業員株式給付引当金	5,389	10,802
その他	243,179	265,679
固定負債合計	2,513,207	2,780,803
負債合計	8,520,519	8,345,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金	1,060,713	1,060,713
利益剰余金	1,595,938	1,634,543
自己株式	△186,934	△174,305
株主資本合計	4,625,070	4,676,304
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	152,220	250,658
評価・換算差額等合計	152,220	250,658
純資産合計	4,777,291	4,926,962
負債純資産合計	13,297,811	13,272,482

（2）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,412,141	6,727,906
売上原価	6,301,917	5,629,310
売上総利益	1,110,224	1,098,596
販売費及び一般管理費	786,492	814,458
営業利益	323,731	284,137
営業外収益		
受取利息	56	606
受取配当金	8,057	8,595
受取賃貸料	5,400	5,400
その他	8,120	3,703
営業外収益合計	21,634	18,304
営業外費用		
支払利息	52,782	60,865
生産休止費用	140,681	112,397
賃貸収入原価	344	344
その他	7,731	9,019
営業外費用合計	201,539	182,626
経常利益	143,826	119,816
特別利益		
保険解約返戻金	—	41,933
特別利益合計	—	41,933
税引前四半期純利益	143,826	161,749
法人税、住民税及び事業税	29,299	35,281
法人税等調整額	17,751	29,681
法人税等合計	47,051	64,962
四半期純利益	96,775	96,786

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	3,732,441	—	3,732,441
写真薬中間体	188,098	—	188,098
製紙用薬剤	193,200	—	193,200
酸化防止剤	656,896	—	656,896
電子材料	26,536	—	26,536
受託製造製品	1,818,586	—	1,818,586
木材保存薬剤	—	587,671	587,671
その他	46,533	162,177	208,711
顧客との契約から生じる収益	6,662,291	749,849	7,412,141
外部顧客への売上高	6,662,291	749,849	7,412,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,662,291	749,849	7,412,141
セグメント利益	604,108	49,999	654,107

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	654,107
全社費用（注）	△330,375
四半期損益計算書の営業利益	323,731

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	3,186,946	—	3,186,946
写真薬中間体	158,333	—	158,333
製紙用薬剤	260,704	—	260,704
酸化防止剤	703,168	—	703,168
電子材料	22,239	—	22,239
受託製造製品	1,631,092	—	1,631,092
木材保存薬剤	—	600,549	600,549
その他	33,634	131,238	164,872
顧客との契約から生じる収益	5,996,119	731,787	6,727,906
外部顧客への売上高	5,996,119	731,787	6,727,906
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,996,119	731,787	6,727,906
セグメント利益	593,898	58,640	652,538

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	652,538
全社費用（注）	△368,400
四半期損益計算書の営業利益	284,137

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	300,496千円	253,615千円